

名城大学通信

2009年12月 No.38
MEIJO UNIVERSITY

飯島教授、文化勲章受章!

大学院理工学研究科の飯島澄男教授が平成21年度の文化勲章を受章しました。



CONTENTS

01 大健闘! 第27回 杜の都駅伝

03 '09大学祭・文化祭

05 名城大学Day〜教育ときずな〜

07 輝く卒業生 第28回 陶芸家 中村 真一さん

09 輝く卒業生 第29回 財団法人広島市農林水産振興センター理事長 戸田 均史さん

11-15 CAMPUS NEWS

- ・理工学研究科 飯島澄男教授に文化勲章
- ・文部科学省「学生支援推進プログラム」にキャリアセンターの取り組み採択
- ・学生支援でマイクロソフト社と連携
- ・経営学部10周年記念行事開催
- ・ユニバーシアード ベオグラード大会 女子駅伝部
- ・U-19ジュニアワールドカップに日本代表選手として出場!
- ・省エネカー全国大会で2位と4位
- ・附属高校軟式野球部 全国大会準優勝!
- ・バーベルトレーニング部 世界大会で1位と2位
- ・新司法合格者に7人が合格

15 名城大学ECO NEWS エコキャンパスプログラム 第2回

16 名城大学スポーツ・文化後援会からのお知らせ

17 第14回 ゼミ・学生活動紹介 経営学部 澤田慎治ゼミ

19 平成21年度 オープンキャンパス

20 名城大学一般入試日程早見表

22 クラブ成績報告



大健闘!

3年連続3位。それでも選手たちは…

第27回 杜の都駅伝

10月25日、第27回全日本大学女子駅伝対校選手権大会、通称「杜の都駅伝」が仙台市で開催されました。仙台市陸上競技場をスタート、仙台市役所前市民広場をゴールとする6区間38.6kmで競われ、4年ぶりの優勝を目指した女子駅伝部は3年連続の3位となりました。

立命館大学の4連覇を阻み初優勝を果たした佛教大学は、6区間中5区間で区間賞、2位の立命館大学とともに大会新記録をマークしました。本学女子駅伝部もこれまでの最速記録にわずか2秒差の好記録と大健闘したにもかかわらず、4区間で区間新記録が出る超ハイペースのレース展開に跳ね返される結果となりました。

激走を終えた部員たちは、応援に駆けつけた校友会

本・支部や本学関係者らによる慰労式に参加しました。下山宏学長、さらに校友会本・支部や女子駅伝後援会が挨拶および援助金贈呈などを行い、健闘をたたえました。引き続き、加島裕明部長、米田勝朗監督、西川生夏選手が挨拶。米田勝朗監督は「結果に満足していないことは選手たちに笑顔が見られないことからわかる通りです。また必ず優勝しますので、しばらく待っていてください」と決意を新たにしました。

レース直後、米田監督(左)をねぎらう大橋理事長(中)と下山学長(右)



米田監督と選手のみなさん



応援団が選手たちにエール



校友会本部や各支部からも激励や援助が次々と



高橋輝実主将兼マネージャー(法学部4年)も立派に役目を果たしました



1区 (6.0km) 津崎 紀久代 (法学部2年) TIME: 19分51秒

左から5番目



2区 (6.6km) 西川 生夏 (法学部4年) TIME: 21分49秒



3区 (9.1km) 野村 沙世 (法学部2年) TIME: 30分34秒



4区 (4.9km) 下藤 ひとみ (人間学部4年) TIME: 15分41秒



5区 (4.0km) 須谷 綾香 (法学部2年) TIME: 13分14秒



6区 (8.0km) 井原 未帆 (法学部4年) TIME: 27分08秒

浦川 有梨奈 (法学部2年) リザーブ 小田切 亜希 (法学部1年)

左から6番目が津崎選手

'09 大学祭

TENPAKU CAMPUS
YAGOTO CAMPUS
11.1 [SUN] → 3 [TUE]
KANI CAMPUS
10.31 [SAT]・11.1 [SUN]

Match — 伝え伝わり芽生える想い —

大学祭が11月1日から3日(可児キャンパスは10月31日、11月1日)にかけて開催されました。今年度のテーマは「Match — 伝え伝わり芽生える想い—」。「Match」には2つ以上のものがお互いに関わりあい、さらなる成長を遂げるという意味が込められています。色々な人が名城大学に来て交流し、触れ合い、楽しいひと時を過ごしてほしいとの想いが込められています。天白キャンパスでは、1日目午後はあいにくの雨、2日目は雨が止んだものの強風に見舞われ、3日目はようやく秋晴れになったものの、非常に寒い1日となりました。



附属高校にて 芸術鑑賞会と 文化祭を開催

9月18日に芸術鑑賞会、20日に文化祭が開催されました。18日の芸術鑑賞会では、若手お笑い芸人4組(サイクロンZ、ゴー☆ジャス、超新塾、インスタントジョンソン)による舞台鑑賞を行いました。普段テレビで見ている芸人が登場すると生徒たちからは大きな歓声が上がリ、繰り広げられる各組の話術・パフォーマンスに加え、舞台上上がった生徒を交えたやりとりで体育館は笑いの渦に包まれていました。

20日の文化祭は、校内での新型インフルエンザ発生により、残念ながら来客者の招待を取りやめ、関係者のみで行なわれました。今年、「君の瞳にレボリューション」のテーマのもと、1・2年生を中心としたクラス発表や各部活動・委員会の活動展示、第二体育館では、ダンス部やチアリーディング部等の演技が披露されました。館では、ダンス部やチアリーディング部等の演技が披露されました。生徒たちは、この日に向けて準備されてきた作品に見入ったり、熱のこもった演技に魅せられたりしていました。

また、2号館前にはPTAによる「みたらし」販売の他、各クラスの模擬店が立ち並び、買い求める多くの生徒の姿が見られました。最後は充実した顔をした生徒が集まった1号館エントランスにて、恒例の大合唱(今年は「遙か」)によりフィナーレを迎えました。



実行委員長 村田 貴洋さん

大型連休初日、 名城大学Dayに4,300人!



共通講義棟北

♡ クラブ等紹介



♡ ベロタクシーを体験してみよう!



NPO法人HOMIES協力

📖 知の発信 (公開講座)



これからのファイナンシャル・プランニング
～保険・年金編～

📖 進学相談コーナー



特別講演会「人生を楽しむ方程式」



ピーター・フランクルさん

📖 知の発信 (実践講座)



つくって学ぼう食の科学

📖 協賛企業等紹介コーナー



読売新聞 中日新聞

📖 国際交流コーナー



薬と安全に安心して付き合う 母国文化紹介

📖 ノルディックウォーキングを始めよう



名城大学グッズ販売コーナー
附属農場農産物即売会
校友会全国物産展

📖 物品販売



食堂「名城食堂」

📖 学生食堂無料体験



名城大学グッズ販売コーナー
附属農場農産物即売会
校友会全国物産展

体育館

♡ 応援団演武対校戦



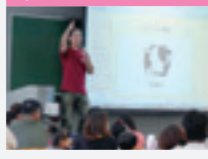
共通講義棟南

特別企画「おじんの童話会」

鬼頭隆さん、片岡恵子さん、鬼頭瑞希さん



♡ えいごdeピンゴ



♡ えいごdeかみしばい&カルタ



📖 物品販売



📖 知の発信 (展示紹介)



セルフメディケーションのススメ!

特別企画

📖 知る・学ぶ

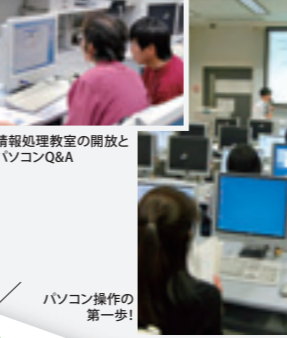
📖 体験する・考える

♡ 見る・楽しむ

📖 買う・食す

タワー75

📖 初心者のためのパソコン教室



情報処理教室の開放と
パソコンQ&A

パソコン操作の
第一歩!

📖 命ときずなを考える



盲導犬育成募金箱



ボランティア協議会
活動紹介・報告会

♡ 15階展望ラウンジからの眺望



附属図書館

♡ お絵かきバス



名古屋市交通局協力

♡ 自分だけのオリジナルブックカバーを作ろう!



本部棟

📖 防災ときずなを考える



地震事体験
(名古屋市消防局協力)

📖 命ときずなを考える



AED救命講習会



きずなを深めた 初秋の一日

「教育ときずな」をテーマにした第6回名城大学Dayが9月19日、天白キャンパスで開催され、大学周辺の住民や卒業生ら約4300人の人出でにぎわいました。

「知る・学ぶ」「体験する・考える」「見る・楽しむ」「買う・食す」のカテゴリーで、合わせて80を超える多彩なイベントが繰り広げられました。名城ホールでは特別講演会が開かれ、数学者で大道芸人でもあるピーター・フランクルさんが「人生を楽しむ方程式」のテーマで講演。フランクルさんは「ジャグリング」の芸などを披露しながら、結果だけで見ると人生は寂しい。大切なものは過程であり、勉強でもわからなかったことが少しずつ理解できるプロセスが楽しいと人生の楽しみ方を披露しました。

共通講義棟北1階の学生ホールでは今回初登場の協賛企業や

団体によるブース展示やイベントも繰り広げられました。名古屋名城大学内郵便局が企画した「5年後の自分に手紙を出す」コーナーも大人気で、300人がそれぞれの思いを書き込んだのがきき特設ポストに投函しました。また、朝日、中日、毎日、読売の4新聞社のブースでも各社の特色を生かした企画が用意され、グッズプレゼントでは親子連れの長い行列ができました。さらに、共通講義棟北前広場でのベロタクシー試乗体験も大人気で、子供たちを中心に順番待ちの列が続きました。

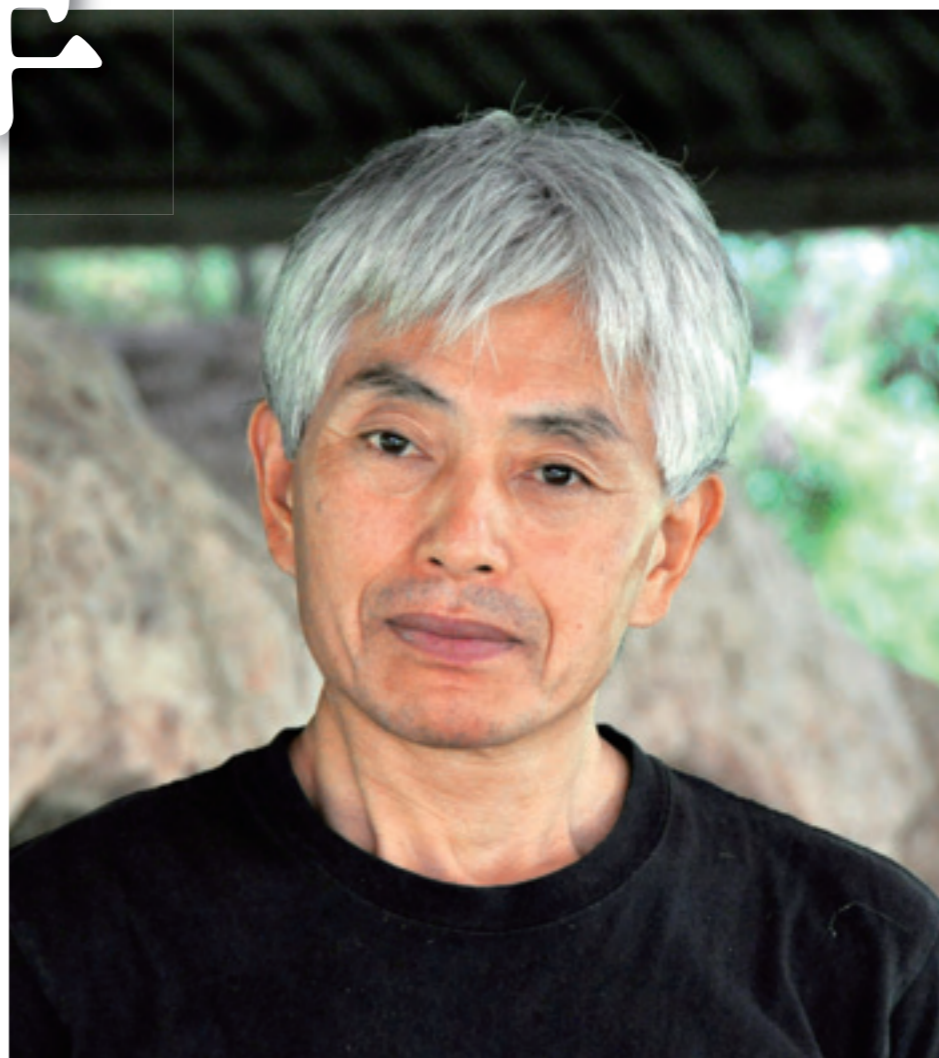
今年の名城大学Dayは5連休の初日。好天に恵まれ、遠出する行楽客も多かったせいか、来場者は過去最高だった昨年の5350人には及びませんでした。だが、「いろんなイベントがあった」「楽しかった」「これからも続けてください」といった声が聞かれました。

輝く卒業生

第28回

かがや

現代感覚を加味しながら
萩焼の真価を発揮すべく作陶に専念



なかむら しんいち
陶芸家 **中村 眞一** さん

1970年
法学部卒

1970年法学部一部法学科卒。在学中、美術部に所属したことをきっかけに芸術の道に進む決心をし陶芸家を志す。実家のある山口県萩市は陶器が有名だが、実家は陶芸業を営んでいなかったため、卒業後に岐阜県陶磁器試験場で一から学び、1973年に窯元「眞白山」を開窯。以来、1975年の九州山口陶磁展入賞を皮切りに、日展への入選12回を含め、入選、入賞は数知れず。現在、日展会友。

萩焼が始まって400年。焼き上がりの土の柔らかさとその吸水性に大きな特徴があり、特に茶陶は茶や酒が浸透して茶碗の色彩が変わる、いわゆる「萩の七化け」や「茶馴れ」と呼ばれ、使い込むほどに味わいが出ると思われ、珍重されています。やきものとしての自由な表現を追い求める陶芸家の中村眞一さんにお話をうかがいました。

名城大学に進んだのは、名古屋に父親の知り合いがいたことがきっかけ。法学部に進んだのは、家業を継ぐことも考えながら、幅広い仕事に就ける準備ができると思ったからだそうです。

「視野を広げようと大学進学を希望しました。当時は家から出なくて、山口や九州の大学より、遠い名古屋の大学が魅力的でした。1年次は寮に、2年次以降は下宿生活をしました」

名古屋の大学を選んだことが、実は後々、中村さんの人生にとって幸運をもたらすことになりました。

大学入学と同時にともとも興味のある美術部に入学し、絵画の制作に勤しむ毎日を送りました。そして、いつしか、創作活動



吉田松陰の没後150年を迎えた萩市

を仕事にしようという気持ちが高まるばかりとなりますが、両親からの許可を得られず、中村さんは悩みます。

「就職に迷いがありました。絵を描いていましたので画家になりたいとも思いましたが、反対されました。それでもまだ、芸術の道をあきらめきれず、話し合った結果、地元で陶芸をするなら、と許しをもらいました。実家は製陶業ではありませんでしたので、大学卒業後、岐阜県多治見市の陶磁器試験場で学びました。岐阜は美濃焼の産地ですが、陶磁器試験場ではやきものの基礎全般を学ぶことができたので、得た知識を萩焼でも生かすことが出来ました。萩周辺にはこのような施設がなく、名古屋の大学に進んだから、岐阜県陶磁器試験場という施設のことを知ることができ、とてもラッキーでした」

2年間、岐阜県陶磁器試験場で学んだ中村さんは、一旦多治見市内の企業に就職して食器などの製作に携わった後、萩に戻り、窯元「眞白山」を開きました。ところが、基礎を学んだとはいえず、登り窯は初めての経験で、窯の焚き方もわかりませんでした。



「塗る釉薬によって色合いが変わるんですよ」と語る中村さん



制作されたオブジェは眞白山窯の中に飾られている。建物は昔の古民家を改築したもの



登り窯と作品を作り出す工房

INFORMATION

中村さんの作品は、萩市内の販売店や各都市での展示即売会の他、萩商工会議所が運営する「e-萩焼.com」で購入することができます。

<http://www.e-hagi-yaki.com/>

「他の登り窯を見学したり、窯の焚き方を独学で学んだりしました。自分で体験し、何度も失敗を繰り返しながら覚ええました。納得できる作品ができるようになり、自分のスタイルを確立するまで10年ほどかかったと思います」

中村さんの作品の特徴は、土灰釉と藁灰釉という2種類の釉薬(素地の表面に施す溶液)を陶器の素地にかける「二重掛け」という技法を用いる点です。この技法を生かした茶陶の他、花器を主に制作し、展覧会用にオブジェも手がけてきました。オブジェには釉薬を一切用いないものもありますが、中村さんのどの作品にも、美しい萩の街から生まれた発想が息づいています。

「『一楽、二萩、三唐津』と言われる、萩の茶陶は有名です。今後は食器作りにも力を入れていこうと考えています。自由な発想で、思い通りに出来た時はうれしいですね。自然をテーマにしたり、星座をテーマにしたり。特に大きいオブジェなどを制作する時にはテーマが重要になります。萩に住むからこそ見えてくるテーマがあります」

中村さんは学生時代、授業はほとんど休まなかったものの、夜遅くまで絵を描いたり、休みの日は名古屋、栄で芸術鑑賞をしたりと、どっぷり芸術に浸かった生活を過ごしました。

「楽しい学生生活でした。この頃の経験がその後の人生に大き

な影響を与えたと思います。自分の場合は、法学部で学んだことは直接関わらない仕事を選びましたが、大学在学中はしっかりと自分の方向性を決めるべきです。学業だけでなく、クラブ活動などにおいても、充実した日々を過ごして、4年間のうちに進むべき道を探してほしいと思います」

「維新の里」萩を愛し、陶芸を愛し、萩の素晴らしさと融合した作品を幾つも送り出してきた中村さん。そこには学生時代から変わらない、芸術への、そして創作活動への熱い思いが宿っています。

「他大学出身者には負けない！」 努力を重ね、市農林水産行政のトップに



とだ ひとし
戸田 均史さん
 1973年 農学部卒
 財団法人 広島市農林水産振興センター理事長
 広島県大竹市出身。1973年農学部農学科卒。同年、広島市役所に就職し同市園芸指導所に配属。以後、同市の森林公園園長、農政課長、農業委員会事務局長、農林水産部長などを経て、2008年から財団法人広島市農林水産振興センター理事長に就任。長年、現場主義を貫き、「動く理事長」として農家などからの厚い信頼を得ている。また、「理事長の仕事の目標」を同財団のホームページ(<http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/sigotosengen2009.pdf>)で公開し、関係者からも高く評価されている。

広島市は認証マーク「ひろしまそだち」で広島市内の農林漁業者が生産した農林水産物及びその加工品をPRしています。また、全国の政令指定都市の中でも農林水産の技術職員の数が多く、ブ口の農家を育成する「ひろしま活力農業」や「スローライフ定年就農者」などの新規就農者を、市独自の制度で育成し、全国から注目されています。市内の生産者だけでなく、市民体験農園や市民菜園など、117万人の市民に向けた施策を展開している。財団法人広島市農林水産振興センター理事長の戸田均史さんにお話をうかがいました。

「高校生の時は、卒業したらすぐに日本料理の板前か農業をやりたいと考えていたんです。でも、ある方から、『板前とかは大学に入ってからでもなれる』と大学進学を勧められ、農学部のある大学を受験しました。結局、板前や農家にはなりませんでした。でしたが、仕事柄、あらゆる食材や料理に興味を持っています」

戸田さんは、仕事が終われば家庭では出来るだけ自ら料理の腕をふるいます。さらに、農家や

分が頑張ったと思っても他人が見る評価や判断は異なることが多いのです」

2010年3月をもって定年退職されるそうです。退職後にとはまだ決まっていないそうですが、働く意欲は満々。

37年もの間、広島市の農林水産業のために大きな功績を残した戸田さん。次にどのようなお仕事をされたとしても、その実行力は再び発揮されることでしょう。

戸田さんは、自由な風潮だったという戸田さん。ご自身と似た境遇の学生が周りに多かったそうです。

「当時は、裕福な家庭のぼんぼんからアルバイト生活の苦学生まで様々な人種がいたよな感じがします。自分の周りは、苦学生が多く、また受験浪人を経験して入学した学生が多かった。仲間もそうでしたが、学ぶ時と遊ぶ時のメリハリのある毎日

を過ごしていました。その頃、どんなことでも一生懸命やれば自分が納得するだけの生活ができた

「名城大学、特に自分が所属していた研究室は、自由に研究や実験をやらせてもらえたので、自分でよかろうと思ったことを積極的にできましたし、やろうとする体質になりました。就職した頃は、専門知識を身につけるため、給与の3分の1を関係図書

の購入や先進地視察に充てていました。なお、就職してからわかったのですが、名城大学の研究室は恵まれた環境だったんです。なぜなら、研究室で使った機器のいくつかは聞くとところによると他大学では珍しく、また市役所や県庁でも当然未整備でした」

戸田さんは現場で職員や農家の方々と直接接することを心がけており、気さくな人柄で親しまれている

戸田さんが勤める財団法人が入る「広島市農業振興センター」の事務所棟と研究棟

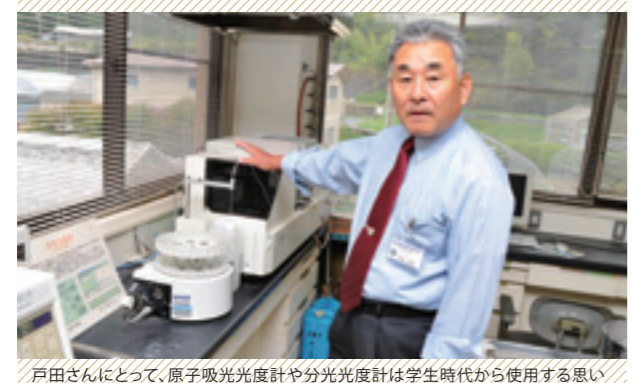
戸田さんにとって、原子吸光光度計や分光光度計は学生時代から使用する思い入れの深い検査機器



戸田さんは現場で職員や農家の方々と直接接することを心がけており、気さくな人柄で親しまれている



戸田さんが勤める財団法人が入る「広島市農業振興センター」の事務所棟と研究棟



戸田さんにとって、原子吸光光度計や分光光度計は学生時代から使用する思い入れの深い検査機器

市民の方に、広島特産の食材を用いた料理や調理法の紹介も行うほどです。

卒業後、広島市の職員として地元に戻り、大学時代に学んだ研究をそのまま生かして、土壌分析や施肥改善の業務を担当しました。当時は科学的データに基づくと「土づくり」が珍しく、県の農業試験場から注目され、さらには「農業技術体系」や「現代農業」などの専門書への執筆をきっかけに、広島市をはじめ、県内、県外で講演活動の依頼を受け活躍されました。

「名城大学、特に自分が所属していた研究室は、自由に研究や実験をやらせてもらえたので、自分でよかろうと思ったことを積極的にできましたし、やろうとする体質になりました。就職した頃は、専門知識を身につけるため、給与の3分の1を関係図書の購入や先進地視察に充てていました。なお、就職してからわかったのですが、名城大学の研究室は恵まれた環境だったんです。なぜなら、研究室で使った機器のいくつかは聞くとところによると他大学では珍しく、また市役所や県庁でも当然未整備でした」

戸田さんが勤める財団法人広島市農林水産振興センターは、広島市の農林水産業の実務を行う現場で、生産者に対する生産指導や経営指導、担い手の育成、市民への農林水産業の普及啓発などを一手に行うところです。理事長としてのお仕事はどのようなものなのでしょう。

「広島市の食と農林水産業について、行政や農協・漁協・森林組合などと一緒になって、農家など生産者と市民をつなぐパイプ役となり、コントロールするのが私の仕事だと思っています。意見を聞く際は、私が現場のことをよく知っているの、言い訳が通用しませんから、生産者の方や職員にとってはやりにくいだろうと思うことがあります。一方で、現場で培った幅広い知識や経験を持って判断できるという点ではメリットです。技術屋なので、今でも自分の手で直接現場の仕事をやりたいと思いつつも我慢することはしばしば。でも、先日、新規就農の研修生の前で、畝立てや出荷の荷造りの手本を見せた「理事長なのに、すごい」って驚かれました。何も出来ない理事長ではないってところを見せら

理工学研究科飯島澄男教授に文化勲章

大学院理工学研究科の飯島澄男教授が平成21年度の文化勲章を受章しました。飯島教授は高度な電子顕微鏡の技術を駆使し、原子の直接観察などに成功するとともに、有望な炭素新素材であるカーボンナノチューブを発見し、世界からノーベル賞にも近い科学者として注目されている一人です。文化勲章は飯島教授の卓越した研究業績を政府が称えたものであり、本学にとっても大変名誉なことであるとともに、中部地区私立大学の研究者たちにとっても大きな励みとなる朗報です。



写真提供：読売新聞社

飯島教授は埼玉県出身で70歳。電気通信大学卒、東北大学大学院理学研究科博士課程を修了。1991年にカーボンナノチューブを発見し、98年から名城大学理工学部教授に就任、現在は理工学研究科教授。また、NEC特別主席研究員、産業技術総合研究所ナノチューブ応用研究センター長、名古屋大学特別招へい教授も務めています。ベンジャミン・フランクリン賞、バルザン賞、カプリ賞、アストurias皇太子（スペイン）賞など数多くの海外の賞、日本学士院賞・恩賜賞、文化功労顕彰、藤原賞など国内での受賞歴も多彩です。今年度もノルウェー科学人文アカデミーの外国人会員、清華大学名誉教授に選ばれています。



研究会のため滞っていた沖縄県で記者会見に臨む飯島教授

文化勲章の親授式は11月3日に皇居で行われ、天皇陛下の拝謁を受けました。

文部科学省のGP事業「学生支援推進プログラム」にキャリアセンターの取り組みが採択されました

文部科学省が公募した大学教育改革支援事業のうち「大学教育・学生支援推進事業」の学生支援推進プログラムに、本学のキャリアセンターから申請した「大規模大学における学士力向上に向けた就職支援の充実」が採択されました。

大学教育・学生支援推進事業は、文部科学省が、各大学等における学士力の確保や教育力向上のための取り組み、就職支援の強化など総合的な学生支援の取り組みを支援するため本年度から開始した事業で、「テーマA」大学教育推進プログラムと「テーマB」学生支援推進プログラムの2つが実施されており、このうち本学の取り組みが採択された【テーマB】学生支援推進プログラムは、大学、短期大学、高等専門学校からの申請分から、400件が採択されました。

本学申請「大規模大学における学士力向上に向けた就職支援の充実」の取り組みの趣旨は、就職力養成を実践的にサポートし、主体性を持つて行動する学生を育成することにより、学生を様々な就職支援事業に

積極的に参加させ、本学の教育力と相まって、社会人基礎力を身につけた学生を育成することにあります。具体的には、主体性を持って行動できる学生を育成するため、①自己理解研修②マナー等の講座③企業研究セミナー、アドバイザー懇談会④企業と大学との情報交換会⑤行事参加のWEB予約制⑥学習メールシステム等の総合的・有機的な取り組みを行い、これらを通じ、学生の意識・行動変化を把握することで、社会人基礎力の一層の向上を図ります。

GP事業とは
「GP」とは「優れた取り組み」を表す「Good Practice」の頭文字をとった通称で、文部科学省が、国公立大学を通じて、教育の質向上に向けた大学教育改革の取り組みを選定し、財政的なサポートや幅広い情報提供を行い、各大学などでの教育改革の取り組みを促進する事業です。平成15年度の「特色ある大学教育支援プログラム」から始まり、「大学教育・学生支援推進事業」は、平成21年度から公募が開始されています。

名城大学キャリアセンター
<http://www.meijo-u.ac.jp/shushoku/news/200907218.html>

独立行政法人日本学生支援機構HP
http://www.jasso.go.jp/sien_suishinpro/sien_suishinpro_result21.html

学生支援でマイクロソフト社と連携 最先端IT環境の整備・活用で

COOPERATION
本学とマイクロソフト株式会社（東京都渋谷区）が最先端のITによる教育環境の実現と、学生への総合的な学習支援体制強化を目指して連携することで合意し、10月13日に天白キャンパスで合同記者会見を開きました。

合意したのは①学生の教育環境の向上、②学生の学習支援システムの構築、③就職力を高めるカリキュラムの提供・活用の3点です。①は包括ライセンス契約を締結し、全教職員と学生がIT環境を利用するというもの、②は顧客管理システムを教育用にカスタマイズしたものを活用し、学生サポートフォロを構築することで学習プランのプロセスを確立するというもの、③は理工学部の学生を対象に自習用ソフトを提供することも



【上】握手をする大井川常務（左）と下山学長
【下】記者会見の様子

に、カリキュラム教材として「マイクロソフトの最新技術とロボット制御技術」を講義するというものです。マイクロソフト社にとって、特に学習支援システムを含めた包括協定の締結は本学が初めてとなります。

会見には下山宏学長、池田輝政副学長、高橋友一情報センター長、佐川雄二理工学部教育推進センター教授、マイクロソフト社の大井川和彦執行役員が出席。下山学長は「日本の大学では初めてとなるこの機会を有効に活用し、IT環境の整備を進めたい」と抱負を述べ、大井川常務は「知識社会にふさわしいITインフラの整備によって、教育の質を向上させることができるだろう」と提携の意義を示しました。

学習支援システムは、今年度内は理工学部の一部の学科からスタートし、理工学部の全学科、全学部へと順次拡大していく予定です。

ITを用いた環境が学生自ら学ぶ一つのきっかけとなり、多くの学生が自ら学ぶ力を身につけることが期待されます。

経営学部10周年記念行事が開催される

EVENT
経営学部は9月19日、名古屋国際ホテルで創立10周年記念行事を開催、法人役員、教職員、卒業生そして在学生など計240人余りに及びました。

森川章経営学部長は、「この記念行事を契機に、これまでの歩みを確認し、次の新たな一歩を踏み出す決意」を明らかにし、続いて大橋正昭理事長の挨拶、校友会の林豊史朗会長の祝辞のあと、歴代学部長（中根敏晴教授・今井齊教授・岸川典昭教授）から、「商学部から経営学部への歩み」をテーマとした談話がありました。この話の中で経営学部への発展における苦労や様々なカリキュ

ラム改革などに力を注いだことが紹介され、参加者は熱心に聞き入っていました。

引き続き、記念祝賀会では下山宏学長の挨拶や経友同窓会の禾本満孝経営学部懇談会世話人による乾杯の音頭、中国民族芸術・雑技団公演のアトラクションが行われ、始終和やかな雰囲気になりました。



歴代学部長による談話

大橋理事長（左から3人目）、下山学長（同4人目）らによる観開き



名城大学経営学部10周年記念



初出場で準優勝を果たし、笑顔がはじける選手たち

8月25日から兵庫県明石公園野球場および高砂市野球場で行われた第54回全国高等学校軟式野球選手権大会に附属高校軟式野球部が初出場し、見事準優勝を果たしました。

初戦ではエースの小林雄太投手（3年）の好投とバックの堅い守備で初芝富田林（大阪）を相手に7-0、さらに大会史上初となる完全試合

SPORTS 附属高校軟式野球部が全国大会準優勝！ 1回戦では史上初の完全試合達成



トラックを力走する西川選手（右から3番目）

セルビア共和国のベオグラードで行われた第25回ユニバーシアード夏季大会は7月7日に10000m決勝を、11日にハーフマラソンが行われ、女子駅伝部の3選手が大活躍しました。

10000m決勝では、西川生夏選手（法学部4年）が6000m付近まで先頭集団を走っていたものの、徐々に遅れ、あと一歩でメダル獲得だったところ、惜しくも4位となりました。

一方、ハーフマラソンでは、津崎紀久代選手（同2年）が2位、野村沙世選手（同2年）が3位に入り、1位に

SPORTS ユニバーシアードベオグラード大会で 女子駅伝部「3人娘」大活躍！



右からの野村、津崎、城西大の齋藤選手

なった城西大学の齋藤千聖選手とともに日本勢が表彰台を独占しました。レースはスタート直後から野村選手が先頭を引く展開に。これは、「日本が勝つために、スローペースにならないよう強気に攻めろ」という米田勝朗監督の作戦でした。野村選手の走りによって他国の選手たちが離れていき、日本選手の上位独占につながりました。

城西大学の齋藤選手とともに、津崎選手、野村選手はプレッシャーに負けることなく、見事、日の丸3本を掲げました。米田監督らスタッフを含めた、まさに「チームJAPAN」の勝利です。



完全試合を達成し、両手を高く挙げる小林投手（左）

その後、準々決勝は秋田商業（東北）に3-2、準決勝は東山（近畿）に4-2と競り勝ち、昨年度覇者で名門の作新学院（北関東）と決勝を戦いました。

決勝戦で、小林投手は連戦の疲れから本来の調子が出せず、作新打線につかまり長短打で2点を献上。しかし、名城大附も必死に食い下がり、ホームスチールで1点をもぎ取りました。その後は作新の好投手・川島君の前になかなかチャンスをつかむことができず、1-3で敗退。

決勝戦を観戦した鈴木恒男校長は「作新を相手によくここまで頑張ってくれた。試合は勝つ時も負ける時もある。今日は残念な結果だったが、準優勝を褒めてあげたい。ま

SPORTS U-19ジュニアワールド カップ第1回世界大会に 日本代表選手として出場！

6月28日から7月5日までアメリカ・オハイオ州キャントンでアメリカンフットボールの8カ国の対戦が行われ、日本代表としてアメリカンフットボール部の杉山泰弘選手（経営学部・2年）が出場しました。

日本は第1戦でドイツに勝利、第2戦はカナダに惜敗したものの、3位決定戦でメキシコに勝利して、銅メダルを獲得しました。

杉山選手はオフエンスラインとして出場、チーム勝利に貢献し、本人も世界を舞台に素晴らしい経験を積みました。



理事長、学長を表敬訪問した杉山選手（右）と日本代表に帯同した木戸宗子部コーチ

銅メダルを獲得した日本代表とスタッフ

SCIENCE & CULTURE エコノパワークラブが 省エネカー全国大会で 2位と4位

10月11日、第29回本田宗一郎杯Hondaエコノパワークラフト燃費競技全国大会が栃木県茂木町の「ツインリンクもてぎ」で開催され、全国の大学、短大、高専、専門学校から109チームが参加したグループIIIにおいて、名城大学チームが2位（MEGV2004号：記録1596.92km/L）、4位（Nova号：記録1506.23km/L）を獲得しました。エコノパワークラブは6月に開催された鈴鹿大会に引き続き、2チームが入賞を果たしました。



右：2位入賞のMEGV2004号、中：4位入賞のNova号

SPORTS バーベルトレーニング部が世界大会で1位と2位

た、多くの方に応援いただき、感謝したい」とナインを称えました。また、兵庫県から応援に駆け付けた大学OBの方は「完全試合を成し遂げたことを知り、応援に来ました。初出場で準優勝とはすごい。よくやった」と喜びました。

敗れはしたものの、初出場で見事準優勝という快挙を成し遂げた名

城大附ナイン。ゲームセットの後、球場から出てきた選手たちはさすがらしい笑顔で大応援団の前に立ち、記念撮影に応じていました。

悲願の全国大会初出場で完全試合、そして準優勝という嬉しい土産を持ち帰った選手たち。これからは、全国優勝という目標に向けて、新たなスタートを切ります。



優勝した大谷選手（右）と武藤選手（左）



世界で、日本で活躍する部員たち

9月7日から12日にかけて、ブラジルのレイラン・プレート市で行われた世界ジュニアパワーリフティング選手権大会で、大谷剛史選手（理工学部4年）が男子52kg級で優勝、武藤佳子選手（同2年）が女子44kg級で準優勝を果たしました。

大谷選手は世界大会初出場で、「まさか優勝できるとは思わなかった。運が良かった」と喜びを語りました。また、武藤選手は「優勝したかったが、準優勝は妥当なところ」と振り返りました。

NEWS

新司法合格者に 7人が合格

法科大学院修了生を対象にした今年の新司法試験で、本学法務研究科出身者は7人が合格しました。7人は法学既習者4人(平成19年度修了の小島礼子さん、小山征一郎さんと20年度修了の近藤信弘さん、四橋和久さん)と同未習者3人(18年度修了の尾関育良さん、原田和幸さんと19年度修了の平松卓也さん)。都合で欠席した原田さんを除く6人は昼食懇談会に出席し、下山宏学長、池田輝政、新居直祐副学長、篠田四郎法務研究科長と今後の抱負などについて懇談しました。

本学法務研究科修了の合格者7人は4回目となる新司法試験では最多で、合格者は計20人となりました。



下山学長らとの昼食懇談会に出席した今年の新司法試験合格者ら

名城大学 ECO NEWS

エコキャンパス プログラム



自分たちが作ったクラフトを前に記念撮影



里山クラブ可児の皆さんが作ったアツアツの五平もちに舌鼓!



第2回 親子里山自然教室

8月1日、可児キャンパスなどで、名城大学と読売新聞共催「エコキャンパスプログラム」の第2回親子里山自然教室を開催、親子連れ7組14人が参加しました。

数日前から降り続いた雨の影響で当初の会場であった可児市の「我田の森」の地盤が危険な状態だったため、会場を可児市の「やすらぎの森」に変更。当日も激しい雨が降り続ける中、傘をさしながら森を散策しました。

可児キャンパスに移動してから、参加者はまず里山の木々を使ったクラフト制作を行いました。ソウやインパラ、木ぼっくりなどそれぞれが選んで制作。成形から色塗りまでを親子全員で一生懸命取り組みました。続く五平もち作りでは、里山クラブ可児の皆さんが下ごしらえした米を平らな棒に巻きつけ、里山の炭を使った炭火で香ばしく焼き、アツアツの出来立てを頬張っていました。

その他、ヒノキの皮むき体験、竹でできた水鉄砲と竹馬体験、小池聡教授による里山ゼミナール、岡林繁教授と大学院生による仮想都市生成評価装置のデモンストラーションを堪能。特にヒノキの皮むきは、皮をむく感覚やヒノキの香りが親子に大好評で、皮や切り株を持って帰る方もいました。

「街中では体験できない事をさせていただき感謝しています」「里山を守っている人たちと交流できたことが良かった」など、保護者の方からも大変好評をいただきました。あいにくの天候にも関わらず、里山クラブ可児や都市情報学部の皆様のご協力で、子どもたちの目はずっと輝いていました。

名城大学スポーツ・文化後援会からのお知らせ

平成21年度 基本方針 1

全国で戦えるクラブを特化して育成します。

体育会女子駅伝部夏期合宿視察と7クラブの夏期合宿への激励電報送付

名城大学特別強化クラブ・強化クラブが、夏期合宿を行いました。

選手同士が心を通わせ、練習に集中できる夏期合宿に本後援会から激励の電報を送りました。また、7月7日から7月12日にセルビア共和国ベオグラード市で行われた第25回ユニバーシアード競技大会で優秀な成績を修めた体育会女子駅伝部の合宿を本後援会の正副会長が視察し、激励しました。



体育会女子駅伝部特別強化夏期合宿

【特別強化クラブ・強化クラブの夏期の活動について】

- ◆硬式野球部……………関東遠征、秋季オープン戦
- ◆女子駅伝部……………信州八ヶ岳富士見台高原と北海道での合宿
- ◆アメリカンフットボール部……………長野県での合宿

- ◆ラグビー部……………北海道での合宿
- ◆柔道部……………岡山武道館での合宿
- ◆バレーボール部……………近畿大学と福山平成大学での合宿
- ◆ハンドボール部……………国士舘大学と西日本インカレ(福岡市)

本後援会からの国内外の大会出場選抜団体・選手と文化系クラブへの援助(平成21年度12月末までの支援状況)

【強化クラブ(団体)】

- ◆体育会女子駅伝部
 - ・全日本大学女子駅伝対校選手権大会(第27回「杜の都」駅伝) 出場
- ◆体育会柔道部
 - ・全日本学生柔道優勝大会(男子第58回、女子第18回) 出場
 - ・全日本学生柔道部体重別選手権大会(男子第28回、女子第25回) 出場
- ◆体育会ハンドボール部
 - ・全日本学生ハンドボール選手権大会(高松宮杯 男子第52回) 出場

【個人選手】

- ◆体育会アメリカンフットボール部
 - 杉山泰弘君 IFAF ジュニアワールドチャンピオンシップ 出場
- ◆体育会女子駅伝部 長距離(10000m)
 - 西川生夏さん 第25回 ユニバーシアード競技大会 出場
 - 体育会女子駅伝部 ハーフマラソン
 - 津崎紀久代さん 野村沙世さん 第25回ユニバーシアード競技大会 出場
- ◆バーベルトレーニング部
 - 日高豪史君 大谷剛史君 武藤佳子さん 水野綾乃さん
 - 2009年世界ジュニア・パワートリフティング選手権大会 出場
- ◆体育会ライフル射撃部
 - 望月貴裕君 第64回国民体育大会 出場、第56回全日本学生ライフル射撃選手権大会 出場
 - 早川貴彰君 第56回全日本学生ライフル射撃選手権大会 出場

【文化系クラブ】

- ◆管弦楽団
 - ・第25回定期演奏会
- ◆応援団吹奏楽部
 - ・第34回定期演奏会

名城大学応援団へ「大團旗」を寄贈

応援団のシンボルになる大團旗を翻すことで、「名城大学ここにあり」と強さと存在感をアピールしてほしいと思います。そして、力の限り応援し、選手の意気込みやモチベーションが上がることを願っています。

【寄贈】

名城大学応援団 正絹富士絹大團旗(3.6m×5.4m)、応援団旗専用棒、応援団旗専用バンド



平成21年度 基本方針 2

クラブ選手移動手段を重点的に支援します。

【試合や合宿でバスを使用しているクラブ】

- ・硬式野球部……………関東遠征、秋季オープン戦
- ・ラグビー部……………練習試合、夏期合宿、秋季大会
- ・アメリカンフットボール部……………春季大会、練習試合、夏期合宿、秋季大会
- ・バレーボール部……………春季大会、練習試合、夏期合宿
- ・ハンドボール部……………夏期合宿、西日本インカレ

スポーツ・文化後援会が、移動手段を支援することで、安全かつスピーディーに移動し、大会や合宿に励んでいます。

平成21年度 基本方針 3

就職活動の支援を側面から援助します。

本後援会は、本学キャリアセンターを通じて、在学生・卒業生の就職活動を支援しています。本年度も多くの賛助企業様が名城大学の学生を支援してくださっています。

平成21年度賛助企業数240社
学内企業参加の賛助企業数146社

(平成21年10月現在)

お問い合わせ

名城大学スポーツ・文化後援会事務局

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501 名城大学学務センター内

TEL (052) 832-1151 (代表) 内線2663、2605 / (052) 838-2029 (ダイヤルイン)

FAX (052) 832-9939 E-mail spobun@ccmails.meijo-u.ac.jp

経営学部 澤田慎治ゼミ



澤田先生♪

ど〜ぞ♪

ノベルティー制作を通して
地域の方と大学のつながりの大切さに
気付きました。



グッズ(商品)をデザインするだけではなく、その前にあるコンセプトを考え、使用者の要求を知り、さらには大学側の求めるものをつかみ、条件にあったグッズの製造業者を自ら探して交渉しています。また、グッズ完成までの澤田ゼミの活動を名城大学Dayで紹介するというも行います。

商品化に向けての作業では、佐藤さんが所属するプレゼン係の他に、デザイン係、アンケート係、ラベル係、パネル係があります。例えば、ラベル係は、自分たちが企画した商品をお客様に伝えるために必要な役割とは何かを考



あらす〜いねね〜

学生が作ったタオルにお客様も感心です。

今年の名城大学Dayのアンケート回答者にシャレしたデザインのタオルが配られました。もらった方はご存じかと思いますが、これは学生がデザインしたもの。デザインしたのは経営学部で商品企画などを学ぶ澤田ゼミの学生たち。授業からスタートした企画が大学のノベルティー(販促品)として一般市民ら来場者に配布されるのは本学では初めての試みです。

澤田ゼミは2008年、当時の2年生だけでスタートし、現在は2、3年生で運営しています。彼らが最初に商品化したのは2008年に経営学部のスタッフジャンパーの製作でした。今回のタオルは名城大学Dayでの配布を前提としていたため、ノベルティーを通して地域の方々との対話をしながら絆を深めようと、「話・和・輪」をコンセプトにしました。そして、太白キャンパスのシンボル「タワー75」をモチーフにした、大人、子供、男性、女性など、どなたでも使いやすいようなデザインを心がけたとのこと。

ゼミを代表して、ゼミ長の前田理紗さんとタオルのアイデアを提案した佐藤瑞花さん(いずれも経営学部3年)にお話を伺いました。

Q1 タオルを発売したそうですね。

佐藤さん 2年生の後期に「名城大学のノベルティーを作ろう」ということになり、ゼミ全員で様々な可能性を検討しました。数点を提案した中で、タワー75をタオルのチエック柄に見立てた私の案が採用されました。その後の商品化段階で、私の担当は「プレゼン係」。大学側へのプレゼンテーションを行いましたので、タオルのことならなんでもわかりますよ!



Q2 実際に商品化して、名城大学Dayのお客様に渡しました。反応はいかがですか?

前田さん 名城大学Dayでタオルをお客様に渡すことを、ゼミ生一同が楽しみにしていました。アンケートを見ると、お客様の反応は概ね好評だったので、ひと安心しました。

Q3 澤田ゼミの雰囲気はどうですか?

前田さん みんながいろいろと意見を出してくれるので、ゼミ長として楽しくやらせてもらっています。

佐藤さん 商品化するには使用される事が前提です。そのため、使用者側に立った提案がしっかりされていないと澤田先生から注意されることもあり、みんなが真剣に議論するので、白熱してもめることもしばしば。これも、より良いものを作りたいたからこそなんです。

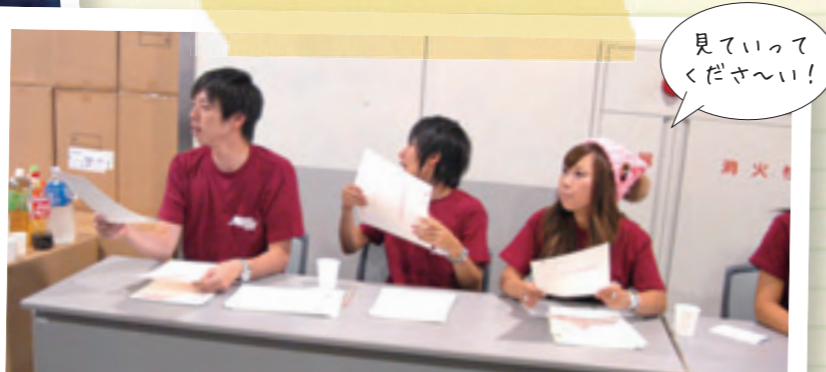
Q4 今後の活動の予定を教えてください。

前田さん 今回、広報担当をはじめとする大学関係者のご尽力により、授業の一環としてグッズ製作の機会を与えていただきありがとうございます。名城大学Dayで頂いた意見やアンケートをまとめ、問題点を整理し、今後役に立つつもりです。2年生は、あるイベントのTシャツをデザインすることになっています。



僕たちが作ったタオルなんです!!

お客様に実際にタオルを確かめていただきます。



見ていってくださ〜い!

ゼミ生みんなアンケートへの協力を呼びかけます!

平成21年度 オープンキャンパス



今年も中部地区
No.1の参加者!!

女子高生を
意識した催しも

模擬実験、
模擬講義に人気

夏、秋あわせて
9,840人!!

担当者の説明に
熱心に耳を傾ける



材料機能工学科の
超伝導実験に
ビックリ!



OPEN CAMPUS 2009

特色

- 入退場自由(事前予約不要)
- オリジナルグッズプレゼント
- 学食体験(無料)
- 参加者全員に大学案内・入試ガイド・願書・問題集・学部パンフなどを無料配布

実施日程・学部

- 太白・八事キャンパス
- 第1回 8月1日(土)
- 第2回 10月3日(土)
- 太白: 法学部・経営学部・経済学部・人間学部・理工学部・農学部
- 八事: 薬学部

■可児キャンパス

- 第1回 7月25日(土)
- 第2回 10月24日(土)
- 都市情報学部

実施プログラム

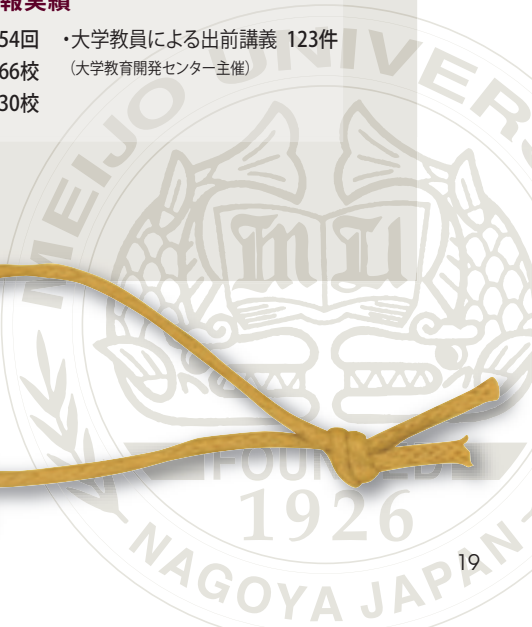
- 30分でわかる名城大学入試
- 進学相談コーナー
- 模擬講義・模擬実験
- 学部紹介
- 進学塾講師による公募制推薦入試対策(小論文)
- 保護者進学説明会
- 就職相談
- 資格取得相談
- 奨学金・下宿相談
- キャンパスツアー(施設・設備の自由見学)
- クラブ・サークル紹介等

大学見学者増加!!
高校生、高校生保護者に加えて
中学生も

平成20年度の入試広報実績

- ・進学相談会・説明会 254回
 - ・大学教員による出前講義 123件
 - ・大学見学会の受け入れ 66校
 - ・教職員による高校訪問 830校
- (大学教育開発センター主催)

就職に熱心な大学として
名城大学が
東海地区NO.1に!
(日経キャリア2010)



名城大学一般入試日程早見表

◎ご家族、お知り合いの受験生にお知らせください。

入試区分		出願期間 (最終日大学必着)	試験日	法 学 部	経 営 学 部	経 済 学 部	人 間 学 部	都 市 情 報 学 部	理 工 学 部	農 学 部	薬 学 部	
大学個別学力試験方式	3科目型 メイン入試 A方式	1月5日(火) ∩ 1月14日(木)	2月1日(月)	●			●	●			●	
			2月2日(火)	●	●	●	●	●	●			
			2月3日(水)						●	●		
			2月4日(木)		●	●						
			2月5日(金)		●	●						
	A方式後期 1月5日(火) ∩ 1月19日(火)	2月6日(土)	●				●					
	理工マークセンス M方式	1月5日(火) ∩ 1月14日(木)	2月4日(木)						●			
得意2科目型 B方式	1月5日(火) ∩ 2月3日(水)	2月18日(木)	●	●	●	●	●	●	●	●		
大学入試センター試験利用方式	センタープラス F方式	1月5日(火) ∩ 1月14日(木)	2月1日(月)					●			●	
			2月2日(火)								2月1日 のみ	
			2月2日(火)						●			
	センター試験 + 大学個別学力試験	1月5日(火) ∩ 1月26日(火)	2月3日(水)									
			2月11日(木祝)	●	●	●	●					
センター試験 利用 C方式	前期日程 1月5日(火) ∩ 1月14日(木) 後期日程 2月23日(火) ∩ 3月4日(木)	—	●	●	●	●	●	●	●	●		
		—	●	●	●	●	●	●	●	●		

願書請求
お問い合わせ先

名城大学入学センター **052-832-1151** (代)
nyugaku@ccmails.meijo-u.ac.jp

クラブ成績報告 [10月26日終了分まで]

所属	クラブ名	開催期間	場 所	大会・試合の成績、結果
体	バレーボール部	4月18日～5月17日	AGUスポーツセンター	東海大学男女バレーボールリーグ戦 5位
体	バレーボール部	6月13日～6月14日	AGUスポーツセンター	第44回東海学生男女バレーボール選手権大会 3位
体	バレーボール部	6月25日～6月28日	尼崎市記念公園総合体育館	第35回西日本バレーボール大学男子選手権大会 ベスト16
体	ハンドボール部	4月5日～5月31日	名古屋市民体育館他	平成21年度東海学生ハンドボール春季リーグ戦 優勝(全勝)、最優秀選手【法4・近藤拓也】
体	ハンドボール部	9月5日～23日	枇杷島SC、刈谷アリーナ他	平成21年度東海学生ハンドボール 秋季リーグ戦 3位
体	ボクシング部	5月23日～31日	稲沢市民体育館	中部学生ボクシング大会 <団体>総合3位、<フライ級>優勝【理3・野田佳寛】、<ウェルター級>優勝【法4・五味洸一】
体	ライフル射撃部	4月11日	愛知県総合射撃場	第45回私立大学対抗戦 2位【法4・望月貴裕】
体	ライフル射撃部	5月9日～10日	愛知県総合射撃場	第75回中部学生ライフル射撃選手権大会、第18回中部女子学生ライフル射撃選手権大会 1位【法4・望月貴裕】2位【法4・尾崎友香】
体	ライフル射撃部	8月15日～16日	静岡県 藤枝射撃場 スポーツ・パル高根の郷	国民体育大会第30回東海ブロック大会ライフル射撃競技会 兼 第64回国民体育大会東海地区予選会 兼 平成21年度東海ブロックライフル射撃競技選手権大会 <10mS60M>第3位【法4・望月貴裕】
体	ライフル射撃部	8月21日～23日	愛知県総合射撃場	第76回中部学生ライフル射撃選手権大会、第19回中部女子学生ライフル射撃選手権大会 10mS60<個人>1位【法4・望月貴裕】4位【法1・平川貴彩】<団体>2位、10mS40<団体>3位
体	ラグビー部	9月27日～10月25日	日進グラウンド	2009年度東海学生ラグビーリーグ戦 5勝0敗 1次リーグ優勝
体	陸上競技部	6月27日～28日	長良川競技場	第74回岐阜県陸上競技選手権リレー・混成競技大会 兼 第64回国体選手選考会 <4×100mR> 5位(予選3位)【理2・小寺真人、理4・座馬雅斗、済4・下條紀法、記2・長屋大貴】 東海選手権進出
体	陸上競技部	8月29日	半田市運動公園陸上競技場	東海学生陸上競技夏季大会 <800m>5位【理3・岡田博憲】、 <400mH>5位【理3・谷口佳弘】、 <4×400mR>3位【法2・石本卓也、法4・浅井達哉、営4・伊藤啓太、理3・谷口佳弘】
体	陸上競技部	10月10日～11日	瑞穂公園陸上競技場	第36回東海学生陸上競技秋季選手権大会 <100m>4位【理4・座馬雅斗】、 <走高跳>5位【済2・守谷勇紀】、<400mH>7位【理3・谷口佳弘】、 <4×400mR>7位【法2・長屋大貴、理3・岡田博憲、営4・伊藤啓太、理3・谷口佳弘】
オ	将棋部	5月9日～10日	中日新聞社北館	春季中部学生将棋大会 <団体戦> 準優勝
オ	将棋部	8月20日～23日	大阪大学	西日本学生将棋大会 <団体戦> 3位(4勝3敗)【理4・山田和也、済3・岡田靖令、 済3・木脇龍一郎、理3・源川諒、理3・岩本留佳、農2・田中雄一朗、法2・吉田陵平】
理	エコノパワークラブ	6月20日	鈴鹿サーキット 東コース	第23回Hondaエコノパワー燃費競技 鈴鹿大会 <グループIV> MEGV-2004優勝、NOVA準優勝
理	エコノパワークラブ	8月20日～25日	広島県運転免許センター内 高速体験コース	Super mileage car contest Hiroshima 2009 NOVA:大学・高専の部 2位、 MEGV-2004:大学・高専の部 3位、情性走行テスト 2位
理	エコノパワークラブ	10月10日～11日	栃木県 ツインリンクもてぎ	第29回本田宗一郎杯 Hondaエコノパワー燃費競技 全国大会 <グループIII> (大学・短大・高専・専門学校クラス) MEGV-2004:2位、NOVA:4位、名城大学B:4位
理	空手道部	4月5日	名古屋市枇杷島スポーツセンター	第28回名古屋空手道選手権大会 成年男子有級の部 優勝【理2・梁川健造】
理	空手道部	7月19日	甚目寺町総合体育館メインアリーナ	第26回松清館連合愛知岐阜個人戦大会 <形>準優勝、<組み手>優勝【理1・秋田真和】
理	自動車技術研究会	9月9日～12日	静岡県 エコパ(小笠山総合運動場)	第7回全日本学生フォーミュラ大会 66校中総合38位
業	硬式野球部	5月2日～24日	愛知医科大学	東海医歯薬リーグ 予選落ち(1勝1敗)
業	硬式庭球部	8月10日～19日	石川県藤波台運動公園	関西薬学生連盟硬式庭球大会 <団体戦> 男子6位・女子4位、 <個人戦女子>4位【業・岡本佳那子】
業	女子バレー部	6月7日	京都薬科大学	六業戦 優勝
業	女子バレー部	8月10日～15日	京都府立体育館	関西薬学大会 準優勝(7勝1敗)
業	サッカー部	5月31日	愛知医科大学グラウンド	東海医歯薬大会 敗退
業	ソフトボール部	5月2日～6日	豊田市運動公園	春期リーグ 三部 4位
業	ソフトテニス部	8月4日～7日	伊勢市営テニスコート	関西薬学生ソフトテニス大会 <団体戦女子>優勝、 <個人戦>女子2位【業1・山本彩織、業1・篠崎友菜】
業	ソフトテニス部	8月12日～14日	千葉県 アポロコーストテニスクラブ	全日本薬学生ソフトテニス大会 <団体戦女子>優勝、 <個人戦男子>優勝【業1・村里洋輔、業3・天本康介】、 <個人戦女子>2位【業1・山本彩織、業1・篠崎友菜】、3位【業4・小笠原麻衣、業1・深谷知世】
業	卓球部	8月13日～14日	日本ガイシホール	全国薬学生卓球大会 <男子シングルス>優勝【業4・服部友哉】、 <女子団体戦>優勝、<女子ダブルス>3位【業1・森川友里、業1・横山亜紀子】
業	卓球部	9月14日～15日	岐阜メモリアルセンター他	関西薬学生卓球大会 男子:<団体戦>優勝、<シングルス>優勝【業3・金子吹作】、準優勝【業4・服部友哉】 <ダブルス>優勝【業3・金子吹作、業2・飯田圭】、3位【業4・服部友哉、業4・福原昌寛】 女子:<団体戦>優勝、<シングルス>優勝【業4・榎原有季子】、3位【業4・青木理絵】、 3位【業1・森川友里】<ダブルス>優勝【業4・榎原有季子、業4・青木理絵】、 準優勝【業1・森川友里、業1・横山亜紀子】
業	男子バレー部	8月10日～15日	京都府立体育館	第63回関西薬学生連盟バレーボール大会 7勝1敗(インフルエンザにて途中棄権)
業	バスケットボール部	5月3日～9日	名古屋市立大学	TBA大会 勝利
業	バドミントン部	8月14日～18日	京都府 向日市民体育館	関西薬学部生バドミントン大会 <女子ダブルス>優勝【業4・荒木智香子、業1・伊藤優】、 <団体戦>女子 準優勝、男子 4位、<男子ダブルス>4位【業4・千葉俊輔、業4・近藤信吾】、 <男子シングルス>4位【業4・千葉俊輔】
業	ラグビー部	5月10日～24日	岐阜大学グラウンド	東海北陸医歯薬系大学ラグビーフットボール大会 2敗
都	軟式野球部	4月5日～7月12日	藤田保健衛生大学グラウンド	平成21年度春季リーグ戦 7チーム中6位

※赤字は全国大会もしくは世界大会 体 ……体育会 オ ……オール名城文化局 理 ……理工学部文化・学術クラブ 業 ……薬学部体育会 都 ……都市情報学部文化・学術クラブ

所属	クラブ名	開催期間	場 所	大会・試合の成績、結果
体	アメリカンフットボール部	6月24日～7月7日	米国 オハイオ州 キャントン	Junior World Championship 世界3位(日本代表チーム参加 営2・杉山泰弘)
体	居合道部	4月29日	平安神宮	武徳祭 努力賞1名【済4・鈴木達也】
体	ウェイトリフティング部	10月4日	関西大学	第45回西日本学生新人ウェイトリフティング選手権 <62kg級>3位【理2・宮崎竜平】 4位【済2・名倉伸太郎】、<69kg級>8位【都1・本田純一】9位【済2・古橋和也】
体	応援団チアリーディング部	6月27日	稲永スポーツセンター	中部大会(中部チアリーディング選手権大会) 21チーム中13位
体	空手道部	4月19日	愛知県体育館	第41回愛知県空手道選手権大会 2回戦敗退
体	弓道部	6月14日	日本ガイシスポーツプラザ	第43回愛知県下学生弓道選手権大会 <女子団体A>準優勝、<女子個人>優勝【理3・鷲尾美佳】
体	弓道部	6月21日	名古屋大学	第57回全日本学生弓道選手権大会個人予選会【理2・横江博樹】インカレ出場決定
体	剣道部	5月22日～24日	福岡市民体育館	西日本学生剣道大会 1回戦敗退
体	硬式野球部	4月4日～6月1日	瑞穂球場	平成21年度春季リーグ戦 6位(5勝8敗)
体	サイクリング同好会	9月22日～23日	鈴鹿サーキット	第10回スカ8時間エンデュランス <4時間ファミリー>1位【理3・鈴木聖士】
体	自動車部	5月31日	岐阜県 高鷲村ダイナランドスキー場	2009年度全中部学生ジムカーナ選手権大会 <男子団体クラス>3位
体	蹴球部	5月18日～7月5日	愛知淑徳大学他	第8回愛知学生サッカーリーグ戦(前期) 4勝0敗
体	柔道部	5月17日	愛知県武道館	第56回東海学生柔道夏季優勝大会 第16回東海学生女子柔道優勝大会 男女優勝 優秀選手賞【法4・出口博基】【法3・佐藤直樹】【法3・大石智恵】【法1・古木里香】
体	柔道部	6月6日	愛知県武道館	第12回全日本ジュニア柔道選手権大会愛知県予選 <男子90kg>優勝【法1・西尾良太】<女子78kg>優勝【理2・炭塚仁美】
体	柔道部	6月26日～28日	日本武道館	平成21年度全日本学生柔道優勝大会 <男子> 1回戦敗退 <女子>ベスト8
体	柔道部	9月6日	愛知県武道館	第28回東海学生柔道体重別選手権大会 <90kg級>優勝【営3・稲垣亮】、 <100kg級>優勝【法4・出口博基】、<100kg超級>優勝【法3・佐藤直樹】
体	準硬式野球部	3月28日～4月26日	中部大学他	春期リーグ戦 二部 1位(7勝2敗1分)
体	準硬式野球部	8月29日～10月10日	岐阜大学他	秋季リーグ戦 二部 2位 6勝3敗1分
体	少林寺拳法部	5月10日	愛知県武道館	第45回少林寺拳法東海学生大会 <男子運用法の部>優秀賞【理2・近藤雅也】 <男子単独演武二段以上の部>優秀賞(2位)【理2・近藤雅也】
体	女子駅伝部	5月15日～17日	瑞穂競技場	東海インカレ <1500m>1位【法4・西川生夏】2位【法2・谷水見圭】 <800m>1位【法4・西川生夏】3位【法2・谷水見圭】 <10000m>1位【法1・小田切亜希】2位【法2・津崎紀久代】 <5000m>1位【法2・須谷綾香】2位【法2・浦川有梨奈】3位【法1・八木絵里】 <3000mSC>1位【法2・広井佑紀】2位【法3・亀井久美子】3位【法1・有辺智香子】 <5000mオープン>1位【法4・知屋城未央】2位【人4・足立依實子】3位【人3・川畑静香】 4位【法4・濱崎智美】5位【法4・下川紫織】6位【人3・金坪実華】
体	女子駅伝部	6月25日～6月28日	広島県 広島ビックアリーナ	日本選手権 <3000mSC>8位【法2・広井佑紀】11位【法3・亀井久美子】、 <5000m>13位【法4・西川生夏】
体	女子駅伝部	7月2日～13日	セルビア共和国 ペオグラード	ユニバーシアード <10000m>4位【法4・西川生夏】 <ハーフマソン>2位【法2・津崎紀久代】3位【法2・野村沙世】
体	女子駅伝部	10月21日～26日	仙台市陸上競技場	第27回全日本大学女子駅伝対校選手権大会 3位
体	水上競技部	6月14日	愛知学院大学	インカレ出場権獲得【人1・熊澤綾那】
体	水上競技部	7月11日	日本ガイシアリーナプール	中部学生選手権大会 2位100mFr、5位50mFr【人1・熊澤綾那】
体	ソフトテニス部	6月29日～7月3日	岡山県 浦安総合公園テニスコート	西日本大学対抗ソフトテニス大会 ベスト16
体	ソフトテニス部	8月7日～13日	岩手県北上市	全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 団体<北上カップ>3位
体	ソフトテニス部	10月13日～15日	四日市ドーム	秋季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 1部6位、2部降格
体	卓球部	5月16日～17日	スカイホール豊田	平成21年度東海学生卓球春季リーグ戦 三部 男子・女子ともに3位
体	卓球部	5月30日	名古屋市中村スポーツセンター	第3回東海学生卓球チャレンジカップ <ダブルス>準優勝【理1・山口春樹、済1・田子哲也】
体	日本拳法部	6月6日～7日	早稲田大学記念会堂	第22回日本拳法全国大会選抜選手権大会 1回戦敗退
体	日本拳法部	6月28日	天白スポーツセンター	第49回中部日本学生拳法選手権大会 1勝2敗1分
体	バーベルトレーニング部	4月18日～19日	つくば市谷田部総合体育館	第28回ジュニア全日本パワーリフティング選手権大会 <女子44kg級>1位【理2・武藤佳子】、 <女子90kg級>1位(シングルベンチ日本記録)【理2・水野綾乃】、 <男子52kg級>1位【理4・大谷剛史】、<男子75kg級>2位【理M1・日高豪志】
体	バーベルトレーニング部	8月2日	阪南大学	全日本パワーリフティング選手権大会 <男子52kg級>1位【理3・甲賀涼】、<男子56kg級>2位【理4・大谷剛史】 4位【理2・奥村純一】、<男子67.5kg級>7位【法3・鈴木史人】、 <男子90kg級>8位【法3・内木英智】、<男子100kg超級>2位【法3・山口勝司】、 <女子48kg級>2位【理2・武藤佳子】、<女子60kg超級>5位【理2・水野綾乃】(全日本 学生記録 女子90kg超級ベンチプレス127.5kg)
体	バーベルトレーニング部	9月4日～16日	ブラジル合衆国サンパウロ州 リベラン・プレート	2009年世界ジュニア・パワーリフティング選手権大会 <男子52kg級>1位【理4・大谷剛史】、<男子75kg級>11位【理M1・日高豪志】、 <女子44kg級>2位【理2・武藤佳子】、<女子90kg超級>6位【理2・水野綾乃】
体	馬術部	5月2日～3日	尾張旭市森林公園乗馬施設	第18回愛知学生トライアル競技会 <第6競技フレンドリージャンプH90>1位【農3・上野真悠子】6位【都3・服部絨樹】、 <第7競技障害飛越競技小障害A H100>2位【農2・武馬有里奈】、 <第5競技馬場馬術競技第2課目>4位【農2・武馬有里奈】、 <第10競技障害飛越競技80>5位【農3・上野真悠子】
体	バスケットボール部	8月3日～26日	北スポーツセンター他	第80回東海学生バスケットボールリーグ戦 三部リーグ戦 Fブロック2位
体	バドミントン部	4月6日～11日	名古屋市天白スポーツセンター他	第109回東海大学バドミントン選手権大会 <男子団体>3勝2敗、<女子団体>5勝1敗
体	バドミントン部	4月20日～24日	名古屋千種スポーツセンター他	第57回東海学生バドミントン選手権大会 <男子ダブルス>3位【済4・林佑樹、済4・藤川拓也】
体	バドミントン部	10月16日～17日	名東スポーツセンター	第29回愛知大学バドミントン選手権大会 <男子団体>3位、<女子団体>ベスト8

劇団獅子

名古屋で一番の劇団になりたい



劇団獅子は学内や学外の小劇場で、春、夏、大学祭、卒業公演の他、今年から新入生歓迎公演が加わり、年5回の公演を行っています。新入生歓迎公演は10分程度でしたが、反響の大きさに驚いたといえます。

部員は28人(男21人、女7人)。舞台、音響、照明、衣装・小道具、制作の5つの部署とともに、何人かがキャスト(役者)をこなします。部署はある程度自由に決めることができ、役者をやらずに最初から最後まで裏方だけに専念する部員もいます。

部長を務めるのは松浦成悟さん(理工学部3年)。部の雰囲気は明るいといいます。一方で発声練習、体力づくり(走り込みや筋力トレーニング)、



「ストップモーション(ポーズの練習)」や「エチュード(即興の寸劇)」など、地道な努力を欠かしません。また、各部署のチーフを集めたスタッフ会議も週に1度行っており、強い連帯感が垣間見えます。

松浦さんは「舞台が終わった後の達成感はない。特に、お客様を見送る時に笑顔だととてもうれしくなります」と醍醐味を語りました。

「名古屋で一番の劇団になること」。夢に向かって部員たちは明るく前向きです。



想 い

8月の附属高校軟式野球部の全国大会決勝戦(明石市)で、応援にいらっしやっていたある大学OBの方とお話をさせていただきました。その方は杜の都駅伝にも応援に駆けつけてくださるとのこと、その後の11月に仙台市でもお会いしました(取材に追われしっかりとご挨拶ができませんでしたが)。

紳士的・淑女的で「名城愛」にあふれたOBの方にお会いできるのは、遠方での取材の楽しみの1つです。



留学生のネットワークづくりに向けて 国際交流センターが呼びかけ

名城大学国際交流センターでは、留学生として名城大学に在学し卒業・修了された方たちとのネットワークづくりと組織化を計画しています。留学生OBで本人がこの記事をご覧になっている場合は、ぜひ、名城大学ホームページの国際交流センターサイト <http://www.meijo-u.ac.jp/international/center/index.html>へアクセスして、現在の連絡先をご連絡ください。また、この記事をご覧になっている方で、留学生OBと親しくされていて連絡先をご存知の場合は、本稿の趣旨などをお伝えください。